

2022年活動スローガン 「ありがとう40年 愛の種まき今年もやります チャリティバザー」

報 告

2022年1月～3月支援分

〈バングラデシュ〉

●トイレ寄付

・会員有志の方よりカバシア郡の学校にトイレを2基

●その他の寄付

・甲南女子「世界子ども基金クローバー会」様よりカバシア郡の6つの学校に机とイス各10セット

・有志の方よりYURIKOエンゼルス쿨の外壁塗装費の寄付

・会員有志の方よりエンゼルホームにプロジェクター1台

〈国内活動〉

●チャリティバザーにご協力ありがとうございました

4月6日にボランティアセンターで春のチャリティバザーを開催いたしました。当日ご来場いただいた方及びお手伝いの方には感染症対策にご協力ありがとうございました。またバザー開催の為に事前準備にお手伝いいただいた方、そしてバザーの品物を提供して下さった多くの方のおかげで無事バザーを開催することができました。ご協力ありがとうございました。

イベント情報

6/5(日)

楽しいボランティアひろば

場所: 本協会ボランティアセンター (伊丹市)

時間: 10:00～15:00

内容: バングラデシュ紹介・手芸品・ノクシカタ製品販売・ワークショップ等

お願い

ご家庭に眠っている未使用の切手やハガキ等ございましたら是非ご寄付ください。いただきました切手やハガキは当協会運営の一部に充てさせていただきます。

●チャリティバザーにご協力ください●

バザーで販売する品物のご提供をお願いしています。食器・なべ類、シーツ、タオル、衣料、食料品、石鹸、カバン、おもちゃなどいつでも受け付けています。ご近所でしたら引き取りに伺います。事務所までご連絡下さい。

☆取り扱っていないもの☆ 家具、電化製品、自転車、使用済み食器等

編集後記

卒業・入学・就職と人生の門出を祝福するかのように咲く桜、日本には600種類もの桜があるそうです。かつて卒業式で歌い継がれた「仰げば尊しわが師の恩…」この時期になるとその時の情景が甦ります。前代表川村百合子さんはバングラデシュで子ども達に「恩を忘れずに生きると幸せな人生を送れます」と話されていたことを思い出しました。小さな出来事にも感謝を忘れず一日一日を大切にしていきたいと思います。

2022年 行事予定

4月現在

4月	28日(木)	チャリティバザー	JR六甲道南公園	神戸市
5月	20日(金)	チャリティバザー	イオン高砂	高砂市
6月	5日(日)	楽しいボランティアひろば	本協会ボランティアセンター	伊丹市
9月	23日(金・祝)	国際エンゼル協会創立40周年記念式典	伊丹アイフォニックホール	伊丹市
10月	19日(水)	秋のチャリティバザー	本協会ボランティアセンター	伊丹市

※日時・内容等変更となる場合がございます。ホームページなどでご確認をお願いいたします。

会員募集

本協会の活動は皆さまの会費の他、募金や寄付金、バザーなどのチャリティイベントの収益金によって支えられています。ご協力をお願いいたします。

●正会員

一般会員 年額1口 6,000円

特別会員 年額1口30,000円

●DCEF会員(教育里親)

1ヵ月1口 2,000円

※送金方法は現金書留又は郵便振替でお送り下さい。

郵便自動払込方法も受付けています。

郵便振替・口座番号

01130-1-59586

※その他、バザー用物資によるご協力もよろしくお願いします。

会員数: 一般会員 638名

DCEF会員 611名

(1月1日現在)

ANGEL NEWS

通巻199号
2022.04

- ① バングラデシュ報告
- ② 国際エンゼル協会40年のあゆみ
- ③ 令和3年度活動報告



エンゼルホームを巣立った子ども達

子ども達の成長を願って

先日バングラデシュからエンゼルホームで育った子ども達の集合写真が送られてきました。「これは誰かしら?」と一目ではわからないくらい成人した彼らを見て、月日の流れの速さに驚きます。こうして毎年エンゼルホームに帰ってきてバリさんを囲んで実家に帰ったようにくつろぎ、そして童心に帰って楽しそうに遊んでいる姿に、このホームでの生活が彼らにとって心から幸せなものだったのだらうと思います。

エンゼルホームで育ったハミッド君が私に「このエンゼルで勉強させてもらい、大学まで行かせてもらいました。そのおかげで就職し、家族ができ、そして親や兄弟を助けることができています。本当に感謝しています」と話してくれたことがありました。一人の子どもを助けることによってその家族も救ってあげることが出来たと思うと、この活動を続けて本当によかったと思うのです。

また、ホームにいるカイル君がA+の優秀な成績でSSC試験に合格したと知らせがありました。彼のお母さんは耳が聞こえませんでした。その上彼のお父さんはある日突然行方不明になってしまい、生活が困窮してしまいました。そのため、カイル君は10年前にエンゼルホームに入所することになりました。ホームに来た当時はおとなしく控えめな様子でしたが、ホームの生活にも慣れてどんどん活発になりスポーツに勉強に頑張っていました。将来は医師になりたいそうです。今回の試験の合格でその夢に近づいたことでしょう。これからも子ども達の夢が実現できるようにサポートしていきます。どうぞ皆様ご支援ご協力をお願いいたします。

代表理事 東村 眞理子

発行者



特定非営利活動法人

国際エンゼル協会

〒664-0862 兵庫県伊丹市若菱町6丁目10番地
TEL.072(784)7504 FAX.072(784)4608
Home Page ● <http://www.angel-ngo.gr.jp>
e-mail ● post@angel-ngo.gr.jp



ホームページ

バングラデシュ 報告

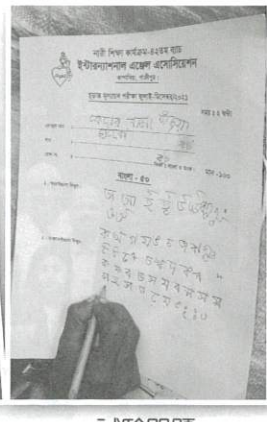
農村の女性達に字が読める喜びを 識字教室 (Woman Education Program)

バングラデシュの農村には、子どもの頃に学校に通うことができず字を学ぶ機会が無いまま結婚して家事や育児に追われ、自分の名前も書けない女性が少なくありません。国際エンゼル協会ではそのような農村女性を対象に1995年に識字教室を開設し、文字の読み書きや日常生活に必要な保健衛生の知識や社会参加への提言なども教科書に盛り込んで教えています。

識字教室はカパシアの農村で1期6ヶ月として、1クラス30名の教室を6ヶ所で開いています。昨年度は新型コロナウイルスの影響で何度も中断しましたが、1年かけて177名の女性が卒業することができました。



一般家庭の庭や廊下を借りて教室を開設



試験問題



卒業した女性達

識字教室に通っている女性の声

フェルドウシ・ペグムさん

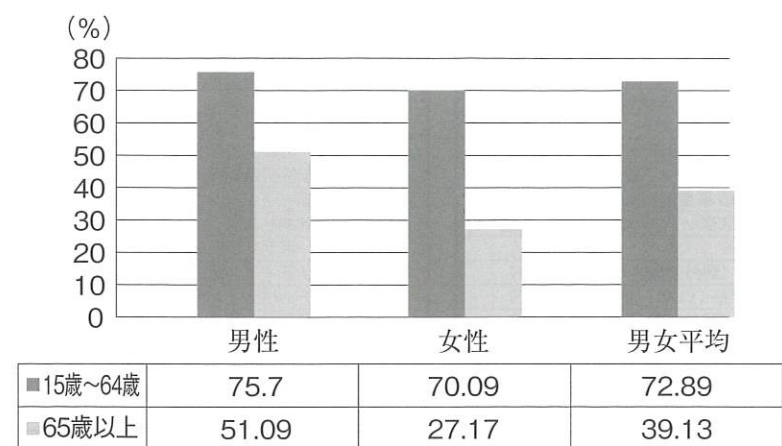
私には2人の息子がおり、長男は中学を卒業して SSC試験に合格し、現在は働いています。次男は今7年生で学校に通っています。私が子どもの頃は、女の子は学校に行かなくてもよいという考えの親が多く、私も学校に行かせてもらえませんでした。教育を受ける機会が無いまま結婚したため、手紙や新聞は読めず、サインが必要な時も名前が書けず何度も恥ずかしい思いをしました。ある時、私の住む村で識字教室が開かれるという話を聞き夫に行かせて欲しいと相談したのですが、夫は許してくれませんでした。しかし知り合いの女性達が楽しそうに識字教室に通っている姿を見ていたので、どうしても字を習わせて欲しいと言い続け、やっとのことで夫も許してくれました。その時は本当に嬉しかったです。

そして今年の1月から教室に通い始め、まず基本的な文字の読み書きを習いました。なかなか文字を覚えることのできない私に先生は時間をかけて丁寧に教えてくれました。今では教科書の物語の内容がわかるようになりました。本に書いてあることの意味がわかるようになると、まるで暗い所から光がさす場所に出てきたように毎日の生活が楽しくなりました。

また、教室では毎日手を洗うことの大切さも教わりました。悪い菌が鼻や口から入って病気になってしまうということを知り、いつも子ども達にマスクと手洗いをするように言っています。新型コロナウイルスから身を守る方法も教えてもらい、近所の知り合いにも伝えています。このような機会を与えて下さった日本の国際エンゼル協会の皆さんに本当に感謝しています。これからも休まずに教室に通い続け、必ず卒業できるように頑張りたいと思います。



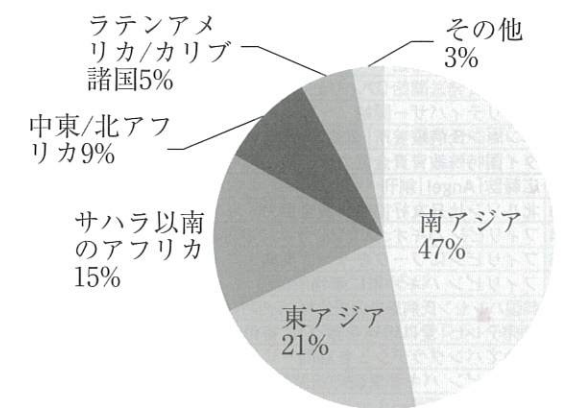
バングラデシュの識字率



(2020年バングラデシュ統計局)

バングラデシュでは15歳~64歳の識字率が72.89%、65歳以上の識字率は39.13%となっており、女性に限ると27.17%とさらに低くなっています。

世界の非識字者の割合



世界にはまだ7億7300万人も読み書きができない人々がいます。その約7割がアジア地域に集中しています。バングラデシュの識字率は179ヶ国中163位となっています。

識字教室のプロジェクトを継続していくためには、年間約100万円の経費がかかっています。物価の高騰、識字教室の先生の給料なども年々上がっており、今後も同じ規模で継続していくことが難しくなっています。どうか識字教室継続のためのご協力をお願いいたします。「識字教室のために使って下さい」と一言添えてご支援いただければ、識字教室のプロジェクトに役立てさせていただきます。



エンゼルホーム出身のジョシム君とミトゥちゃんから、二人の結婚の報告がありました。ジョシム君はエンゼルホームで13歳の時から生活しており、大学卒業後は韓国に渡り5年間韓国企業で働いていました。一方ミトゥちゃんは6歳の時からエンゼルホームで生活し、ダッカにあるコンピューター専門学校を卒業しました。一時は遠く離れていた2人ですが、今年1月にジョシム君が韓国から帰って来たことを機に結婚する運びとなりました。幼い頃からエンゼルホームで育った二人の結婚を、みんなとても喜んでます。二人から「自分達の人生の礎を築いてくれたエンゼルホームと日本の皆様に感謝しています。本当にありがとうございます」とメッセージが届いています。二人がこれからも末永く幸せであることをお祈りします。



ジョシム君 (27歳) とミトゥちゃん (24歳)

国際エンゼル協会40年のあゆみ

1982～		活動内容
1982	1	11 国際エンゼル協会創立
		12 大阪ユネスコ協会に資金協力
		8 ボランティアセンター開設
		9 援助物資収集開始
		11 援助物資発送開始(フィリピン、シエラレオネ)
1983	3	11 チャリティバザー開始
		12 ハンセン氏病療養所「長島愛生園」に資金協力
		12 タイ国特殊教育資金協力
		2 広報誌「Angel」創刊
		3 北ルソン比日友好協会に資金協力
1984	4	4 フィリピン バギオ、シエラレオネに中古衣料送る
		8 フィリピンにワークキャンプ実施
		8 フィリピン バギオ市に事務所開設
		8 韓国ハンセン氏病患者の更生村(ルカ村)に資金協力
		8 読売テレビ「愛は地球を救う」に寄付 100万円
1985	5	11 初めてバングラデシュを訪問
		12 フィリピン バギオ交流の旅開催
		12 チャリティバザー
		2 障がい者支援施設「びわこ学園」に奉仕活動開始
		4 チャリティバザー「アフリカ難民に愛の手を」
1986	6	5 代々木公園でフリーマーケット
		5 バングラデシュダッカ市に事務所開設
		8 障がい者支援施設「希望の家」に奉仕活動開始
		10 バングラデシュ「マハム二母子寮」に農業機械寄贈
		2 「希望の家サンホーム」の建設に資金協力
1987	7	4 ダッカ市に孤児院開設 12人の子ども預かる
		4 チャリティバザー
		5 バングラデシュにて奨学金制度発足
		9 バングラデシュ・カバシア村に小学校建設
		5 バングラデシュにて外国援助団体の許可を受ける
1988	8	9 バングラデシュ コナバリ村に用地購入 5600坪
		11 孤児院建設資金の為にチャリティコンサート開催
		12 バングラデシュ「マハム二母子寮」宿舍建設協力
		2 孤児院新宿舍建設工事着工
		7 外国人留学生の為にバザー開催
1989	9	8 広報誌を「ANGEL NEWS」に改題
		9 バングラデシュ大水害に対し緊急援助
		11 チャリティバザー(10回)
		12 コナバリ村に孤児院移転
		4 教育里親制度発足
1990	10	4 チャリティバザー
		9 フェスピック神戸大会で選手団との交流会
		10 コナバリ村に診療所開設(フライドクリニック)
		11 チャリティバザー
		12 コナバリ村に新事務所開設
1991	11	3 バングラデシュふれあいの旅
		3 孤児院竣工式
		4 チャリティバザー
		4 教育里親制度を「DCEF」発足
		4 身障者自立センター「杉の子」に奉仕活動開始
1992	12	9 フィリピン バギオ市にハイスクール校舎建設協力
		11 第一回里親里子交流会開催(バングラデシュ)
		11 チャリティバザー
		12 バングラデシュ「クルナ孤児院」建設協力
		1 バングラデシュ コナバリ村に識字教室開始
1993	13	2 カンボジア プノンベン市の小学校建設
		3 バングラデシュ・ワークキャンプ実施
		3 ボランティア委員会発足
		4 チャリティバザー
		5 バングラデシュ・サイクロン被害緊急援助
1994	14	5 学校建設に対し兵庫県より助成金を受ける
		6 伊丹市より活動援助金を受ける
		6 バングラデシュ コナバリ村にハイスクール建設
		7 郵政省より国際ボランティア貯金の配布金を受ける
		8 外務省より NGO 事業補助金を受ける
1995	15	8 バングラデシュ カバシア村にハイスクール建設
		9 バングラデシュ チッタゴンにハイスクール建設
		11 チャリティバザー
		11 第二回里親里子交流会(バングラデシュ)
		12 開発セミナー開始

1992～		活動内容
1992	1	3 バングラデシュ・ワークキャンプ実施
		4 チャリティバザー
		4 海外研修生技術訓練実施
		6 ひょうごボランティア賞受賞
		7 教職員対象スタディツアー
1993	2	7 バングラデシュ「農業研修センター」用土地購入
		7 郵政省より国際ボランティア貯金の配布金を受ける
		7 外務省より NGO 事業補助金を受ける
		11 バングラデシュスタッフ バリ氏アーサン氏招へい
		11 スタディツアー
1994	3	11 ファミリーデー(野外活動)
		11 チャリティバザー
		12 ファミリーデー(野外活動)
		1 バングラデシュにてアイキャンプ実施
		2 チャリティコンサート(大手前女子大ホール)
1995	4	3 ワークキャンプ バングラデシュ・インド
		7 バングラデシュ(昆陽池公園)
		4 チャリティバザー
		6 ヤングエンゼルクラブ(Y・A・C)発足
		7 バングラデシュ「職業訓練所」開設
1996	5	10 バングラデシュスタッフ バリ氏フォリド氏招へい
		11 秋のチャリティバザー(20回)
		11 スタディツアー
		3 ワークキャンプ
		4 春のチャリティバザー
1997	6	4 スタディツアー
		11 秋のチャリティバザー
		ルワンダに子ども服 1000着 カリタスジャパンを通じ送る
		1 阪神淡路大震災炊き出し他
		1 スタディツアー
1998	7	3 ワークキャンプ
		7 バングラデシュ「フェニ水産訓練センター」2年計画始まる
		10 エンゼル大運動会開催
		11 秋のチャリティバザー
		11 地球交響曲第2番上映と講演
1999	8	3 ワークキャンプ
		4 春のチャリティバザー
		7 スタディツアー
		10 チャリティコンサート 大徳寺昭輝氏
		10 第二回エンゼル大運動会
2000	9	11 秋のチャリティバザー
		1 福井県三国町重油回収作業
		1 スタディツアー
		2 フィリピン着物ショー
		3 東条研修センター完成
2001	10	3 ワークキャンプ
		4 春のチャリティバザー
		6 湯川れい子氏講演
		7 スタディツアー
		7 ワークキャンプ
2002	11	8 シエラレオネよりシスター根岸来訪
		10 チャリティコンサート 大徳寺昭輝氏
		10 第三回エンゼル大運動会
		11 秋のチャリティバザー
		11 高木義之氏講演
2003	12	11 地球交響曲 3 番上映
		1 スタディツアー
		2 チャリティバレンタインコンサート 押尾コタロー氏
		3 ワークキャンプ
		4 春のチャリティバザー
2004	13	5 ワークキャンプ同窓会(10回開催記念)
		6 近藤哲夫氏講演
		7 バングラデシュ水産技術訓練センターオープン
		7 ワークキャンプ
		8 子育てエキスポ'98開催
2005	14	9 楽しいボランティアひろば
		10 チャリティコンサート 大徳寺昭輝氏
		11 スタディツアー
		11 秋のチャリティバザー(30回)
		11 秋のチャリティバザー

1999～		活動内容
1999	1	1 森のイスキアで話したこと出版記念
		1 スタディツアー
		1 バングラデシュ「クリニック」完成
		3 ワークキャンプ
		4 春のチャリティバザー
2000	2	6 楽しい国際交流開催
		7 特定非営利活動法人認定(兵庫県)
		7 国内ワークキャンプ(茗荷村)
		7 ワークキャンプ
		10 楽しいボランティアひろば
2001	3	10 チャリティコンサート 大徳寺昭輝氏
		11 秋のチャリティバザー
		11 バングラデシュ心のふるさとを訪ねる旅
		11 台湾地震義援金 寄付 60万円
		2 フィリピンスタディツアー
2002	4	2 楽しい国際交流(モンゴル編)
		3 ワークキャンプ
		4 春のチャリティバザー
		4 楽しい国際交流(ネパール料理)
		5 2000年フェスティバル「ファ! 輪! 和!」開催
2003	5	7 21世紀に向けて新しい生き方シンポジウム開催
		8 スタディツアー
		8 大人と子ども達の小さなコンサート ウォン氏
		9 楽しいボランティアひろば
		10 地球交響曲 2 番上映会
2004	6	10 チャリティコンサート 大徳寺昭輝氏
		11 秋のチャリティバザー
		12 インドネシアの病院建設協力
		1 セレブレーション21 講演 石川洋氏・三味線 岡田修氏
		2 楽しい国際交流(イギリス編)
2005	7	2 ワークキャンプ
		4 春のチャリティバザー
		4 楽しい国際交流(アメリカ編)
		4 エンゼル大運動会開催
		4 お父さんのためのスタディツアー
2006	8	4 インド西部地震救援募金
		4 カンボジアに寄付
		5 楽しい国際交流(南アフリカ編)
		6 楽しいボランティアひろば
		7 ワークキャンプ
2007	9	10 チャリティコンサート 大徳寺昭輝氏
		7 韓国ナザレ園訪問 石川洋氏・川村百合子
		8 スタディツアー
		8 楽しい国際交流
		10 チャリティコンサート 大徳寺昭輝氏
2008	10	10 ファミリーデー(ユニピア篠山)
		11 秋のチャリティバザー
		11 楽しい国際交流(メキシコ編)
		11 長島愛生園へのちのちフォーラム〜 川村百合子講演
		12 ベジャワール会 中村哲氏講演
2009	11	12 チャリティクリスマス会
		1 アフガニスタン難民キャンプ視察
		1 楽しい国際交流
		2 バングラデシュ訪問 石川洋氏
		4 春のチャリティバザー
2010	12	3 楽しい国際交流
		3 国内ボランティアキャンプ 茗荷村
		5 創立 20 周年記念式典
		6 楽しいボランティアひろば
		7 楽しい国際交流
2011	13	7 タイよりブラティープ氏来訪
		7 アフガニスタン西垣氏を通じて寄付 5000ドル
		8 アフガニスタンベジャワール会に緊急援助 323万円
		8 国内ボランティアキャンプ 茗荷村
		8 スタディツアー
2012	14	8 姫路ボランティアクラブ 10 周年記念開催
		8 シエラレオネよりシスター根岸来訪
		9 バングラデシュ、フィリピン里親里子交流会
		9 楽しい国際交流(バングラデシュ編)
		9 ファミリーデー(ユニピア篠山)
2013	15	10 チャリティコンサート 大徳寺昭輝氏
		10 秋のチャリティバザー
		10 楽しい国際交流
		10 楽しいボランティアひろば
		6 スタディツアー
2014	16	6 ロトナ、アフサナ、ムジャメール 訪日
		6 ワークキャンプ
		9 スタディツアー 佐藤初女氏他
		10 秋のチャリティバザー
		11 バングラデシュでのサイクロン支援募金
2015	17	11 創立 25 周年記念式典「ありがとう 25 周年咲かせ続けよう愛の花」

2003～		活動内容
2003	1	1 楽しい国際交流
		1 バングラデシュ「クリニック」増築
		2 フィリピン日本人移民 100 周年記念 着物ショー
		4 春のチャリティバザー
		4 国内ボランティアキャンプ
2004	2	4 楽しい国際交流
		4 バングラデシュ・アムライド図書館オープン
		5 チャリティイベント in 東京 三味線 岡田修氏
		5 チャリティイベント in 大阪 和太鼓 はぐるま
		6 楽しいボランティアひろば
2005	3	7 国内ボランティアキャンプ
		8 ワークキャンプ
		8 スタディツアー
		10 シエラレオネ視察
		10 秋のチャリティバザー(40回)
2006	4	12 「はぐるま」タイ・バングラデシュ公演
		12 チャリティクリスマス会
		2 スタディツアー
		3 早苗ネさんコンサート
		3 ワークキャンプ
2007	5	4 春のチャリティバザー
		5 ワークキャンプ同窓会(20回開催記念)
		5 チャリティフェスティバル(堺)
		6 ボランティアひろば
		6 チャリティフェスティバル(加古川)
2008	6	7 バングラデシュ大洪水緊急支援
		7 シエラレオネよりシスター白幡来訪
		7 ボランティアキャンプ
		8 ワークキャンプ
		8 スタディツアー
2009	7	10 チャリティフェスティバル シスター根岸 はぐるま
		10 秋のチャリティバザー
		11 和太鼓はぐるま バングラデシュ公演
		11 前代表 川村百合子逝去
		12 新潟中越地震チャリティ 山古志村写真展
2010	8	1 チャリティイベント 高松
		1 YURIKO エンゼルスクール開校
		1 被災地 山古志村へ寄付 300万円
		3 フィリピンスタディツアー
		3 スマトラ地震チャリティイベント
2011	9	3 ワークキャンプ
		3 田中トシオ氏来訪
		4 春のチャリティバザー
		5 YURIKO エンゼルスクール新校舎建設開始
		6 楽しいボランティアひろば
2012	10	6 スタディツアー
		7 国内ボランティアキャンプ 真理庵の里
		8 スタディツアー
		10 秋のチャリティバザー
		11 バングラデシュ 20 周年記念式典
2013	11	2 シエラレオネ視察 200万円寄付
		3 「天使の舞い降りた国から」発刊
		3 フィリピン・スタディツアー
		3 ワークキャンプ
		3 草の根無償資金協力供与される 1000万円
2014	12	4 春のチャリティバザー
		4 スタディツアー
		6 楽しいボランティアひろば
		6 スタディツアー
		8 ワークキャンプ
2015	13	9 国内ボランティアキャンプ 真理庵の里
		10 チャリティイベント 佐藤初女氏 シエラレオネビデオ
		10 秋のチャリティバザー
		10 小冊子、ホームページ、パンフレット、リニューアル
		1 スリランカ・スタディツアー
2016	14	1 スリランカ津波職業訓練センター開校
		3 サポートセンター杉の子へ建設寄付 50万円
		4 春のチャリティバザー
		4 宮迫千鶴展 「伊豆高原から自然がいっぱい」
		6 楽しいボランティアひろば
2017	15	6 スタディツアー
		6 ロトナ、アフサナ、ムジャメール 訪日
		9 スタディツアー 佐藤初女氏他
		10 秋のチャリティバザー
		11 バングラデシュでのサイクロン支援募金
2018	16	11 創立 25 周年記念式典「ありがとう 25 周年咲かせ続けよう愛の花」

2008～		活動内容
2008	4	4 春のチャリティバザー
		4 ボランティアセンター改修工事
		6 シエラレオネよりシスター根岸来訪
		6 スタディツアー
		7 楽しいボランティアひろば
2009	5	9 チャリティイベント 田中トシオ氏講演・はぐるま
		10 秋のチャリティバザー(50回)
		11 社会

令和3年度活動報告

①社会教育活動

●新型コロナウイルス対策を講じた、新しい形でのチャリティバザーを模索した一年となりました。緊急事態宣言下では活動を自粛した影響もあり、コロナ前ほどの収益を上げることができませんでしたが、ボランティアの皆でどのようにすれば良いかを話し合い、協力し合って実施しました。



②国際協力活動

- バングラデシュプロジェクトにおける児童養護施設(エンゼルホーム)では39名の子ども達を預かり、共に生活をしながら学校に通えるよう支援しました。また中学卒業後に施設外で生活する高校生以上の子ども達22名に生活支援を行いました。
- バングラデシュプロジェクトにおける職業訓練所では、76期生40名、77期生32名、78期生34名、79期生27名、合計133名の女性が卒業しました。
- バングラデシュにて学校を運営(YURIKOエンゼルスクール)、208名の学生にグローバルな視野で物事を考えられるよう様々な文化、運動プログラムを交えて教育を行いました。
- バングラデシュの学生2,110名へ奨学金を支給しました。また(財)北ルソン比日基金を通じて、フィリピンの学生達へ奨学金200万円支援しました。その他、バングラデシュの農村女性177名に識字教室を行いました。
- バングラデシュ現地事務所内にあるクリニックでは延べ10,000人以上の方に格安で医療を提供しました。
- 当協会会員及び有志の方より計14基分のトイレ建設資金を寄付頂き、バングラデシュの農村部の学校及び教育機関へトイレ14基寄付しました。
- 国内でバングラデシュの手工芸品「ノクシカタ刺しゅう製品」の展示販売を行いました。現地の女性による手刺しゅう製品を紹介し異文化を広めると共に現地伝統工芸品の保全、内職する女性への支援につなげました。



③子どもの健全育成を図る活動

●地域の子ども達への貧困問題や居場所作りとして、また母親同士が繋がる場として、毎月1回子ども食堂を開催しました。アマゴのつかみ取り体験や魚の解体ショーなども行い、生き物の命をいただいていることを考えるきっかけ作りをしました。また高校において国際協力についての講義などの授業協力を行い、民族衣装やスライドでの講義を通してバングラデシュの文化や社会情勢を伝えました。



令和4年度 国際エンゼル協会 会員総会を開催

令和4年度定時会員総会が3月8日(火)に開催されました。令和3年度事業報告及び決算報告、令和4年度事業計画及び予算(案)、その他の議案が審議の結果、全会一致で承認されました。これから皆様のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

令和3年度活動計算書

令和3年1月1日から令和3年12月31日まで

(単位: 円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費	3,744,000		
特別会員会費	12,430,000	16,174,000	
2 国内活動寄付金			
一般寄付金	0		
指定寄付金	4,978,420	4,978,420	
3 国際活動寄付金			
一般寄付金収入	6,057,633		
教育援助寄付金収入	21,617,570		
募金収入	18,781,452	46,456,655	
4 受取助成金			
一般助成金	1,000,000	1,000,000	
5 事業収入			
5-1 社会教育活動事業収入	7,023,789		
5-2 青少年育成事業収入	503,800		
5-3 災害救援活動収入	0		
5-4 国際協力活動事業収入	2,256,500	9,784,089	
6 その他収入			
受取利息	4,235		
雑収入	86,827		
書籍販売収入	0	91,062	
経常収益計			78,484,226
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給与手当	8,745,005		
福利厚生費	1,274,488		
人件費計	10,019,493		
(2) その他経費			
研修費	0		
支援金	0		
製作費	0		
旅費交通費	21,157		
消耗品費	336,607		
印刷費	0		
賃借料	425,821		
諸謝金	528,000		
通信発送費	39,672		
租税公課	0		
諸雑費	304,551		
広告宣伝費	29,700		
女性自立支援事業費	1,573,093		
教育援助事業費	14,300,664		
保健医療事業費	760,000		
孤児救済事業費	8,319,072		
現地管理費	10,265,543		
開発協力費	4,277,256		
エンゼルスクール事業費	3,352,099		
棚卸減少額	1,866,169		
その他経費計	46,399,404	56,418,897	
事業費計			
2 管理費			
(1) 人件費			
給与手当	1,660,615		
福利厚生費	270,294		
人件費計	1,930,909		
(2) その他経費			
旅費交通費	88,130		
消耗品費	303,877		
印刷費	611,806		
賃借料	578,016		
諸謝金	0		
通信発送費	570,076		
会議費	16,253		
水道光熱費	588,945		
修繕費	454,010		
燃料費	132,475		
保険料	191,748		
租税公課	368,500		
渉外費	76,460		
保守管理費	0		
諸手当	0		
諸雑費	348,514		
減価償却費	1,969,893		
その他経費計	6,298,703	8,229,612	
管理費計			
経常費用計			64,648,509
当期経常増減額			13,835,717
III 経常外収益			
1 財産運用益収入			
発展途上国教育基金積立金利息収入	12,773		
国際協力活動事業積立金利息収入	43		
災害救援活動事業積立金利息収入	145		
事業運営基金積立金利息収入	17	12,978	
2 固定資産売却益	0	0	
3 過年度損益修正損	0	0	
経常外収益合計			12,978
IV 経常外費用			
2 固定資産除却損	0	0	
3 過年度損益修正損	0	0	
経常外費用合計			0
当期正味財産増減額			13,848,695
前期繰越正味財産額			86,194,532
次期繰越正味財産額			100,043,227

令和4年度活動予算書

令和4年1月1日から令和4年12月31日まで

(単位: 円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費	4,000,000		
特別会員会費	12,000,000	16,000,000	
2 国内活動寄付金			
一般寄付金	100,000		
指定寄付金	500,000	600,000	
3 国際活動寄付金			
一般寄付金収入	6,000,000		
教育援助寄付金収入	21,200,000		
募金収入	15,000,000	42,200,000	
4 受取助成金			
一般助成金	1,000,000	1,000,000	
5 事業収入			
5-1 社会教育活動事業収入	13,300,000		
5-2 青少年育成事業収入	2,180,000		
5-3 災害救援活動収入	100,000		
5-4 国際協力活動事業収入	5,000,000	20,580,000	
6 その他収入			
受取利息	10,000		
雑収入	60,000		
書籍販売収入	10,000	80,000	
経常収益計			80,460,000
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給与手当	9,000,000		
福利厚生費	1,500,000		
人件費計	10,500,000		
(2) その他経費			
研修費	210,000		
支援金	80,000		
製作費	1,000,000		
旅費交通費	5,320,000		
消耗品費	1,180,000		
印刷費	300,000		
賃借料	500,000		
諸謝金	540,000		
通信発送費	130,000		
租税公課	430,000		
諸雑費	500,000		
広告宣伝費	50,000		
女性自立支援事業費	1,800,000		
教育援助事業費	17,100,000		
保健医療事業費	100,000		
孤児救済事業費	10,000,000		
現地管理費	11,000,000		
開発協力費	3,600,000		
エンゼルスクール事業費	4,000,000		
棚卸減少額	2,000,000		
その他経費計	59,840,000	70,340,000	
事業費計			
2 管理費			
(1) 人件費			
給与手当	1,700,000		
福利厚生費	250,000		
人件費計	1,950,000		
(2) その他経費			
旅費交通費	900,000		
消耗品費	390,000		
印刷費	700,000		
賃借料	600,000		
諸謝金	10,000		
通信発送費	700,000		
会議費	40,000		
水道光熱費	600,000		
修繕費	400,000		
燃料費	200,000		
保険料	200,000		
租税公課	360,000		
渉外費	100,000		
保守管理費	10,000		
諸手当	200,000		
諸雑費	400,000		
減価償却費	2,400,000		
その他経費計	8,210,000	10,160,000	
管理費計			
経常費用計			80,500,000
当期経常増減額			△ 40,000
III 経常外収益			
1 財産運用益収入			
発展途上国教育基金積立金利息収入	10,000		
国際協力活動事業積立金利息収入	10,000		
災害救援活動事業積立金利息収入	10,000		
事業運営基金積立金利息収入	10,000	40,000	
2 固定資産売却益	0	0	
3 過年度損益修正損	0	0	
経常外収益合計			40,000
IV 経常外費用			
2 固定資産除却損	0	0	
3 過年度損益修正損	0	0	
経常外費用合計			0
当期正味財産増減額			0
前期繰越正味財産額			100,043,227
次期繰越正味財産額			100,043,227